

公 示 用

令和 8 年度 施行（公共）

内浦大新線用地確定測量業務

業務説明書及び特記仕様書

八雲町 建設課

業務説明書

【1】適用

1) 施工

この業務の技術的要件及び業務上の制約条件は、北海道建設部測量調査設計業務等共通仕様書（以下、「共通仕様書」という）を適用する。
また、共通仕様書を補完し、当該工事固有の技術的要求かつ施工条件明示に係る事項を、別添「特記仕様書」に定め、これを適用する。

2) 設計図書等

この工事において、契約上の制約を有する設計図書、またこれを有しない参考資料は、北海道建設部が制定した土木事業委託積算基準（以下、「積算基準」という）、に基づき作成している。

3) 竣工書類

この工事の竣工書類は、共通仕様書及び算出要領等による。

4) その他

- a) この他、数量算出に係る書面、設計計算に係る書面等、契約上の効力を有する設計図書、またこれを有しない参考資料等が存する場合
あつては、その求めと必要に応じて、入札参加者及び請負者に提供されるものとする。
- b) 支障のない範囲で、その他の図書類を適用又は準用する場合がある。

【2】手続き（業務関係書類等）要件

八雲町当該課における手続きについては、「指名競争入札の執行について」と「競争入札心得」を踏まえた上で、以下を適用する。

1) 落札後契約前

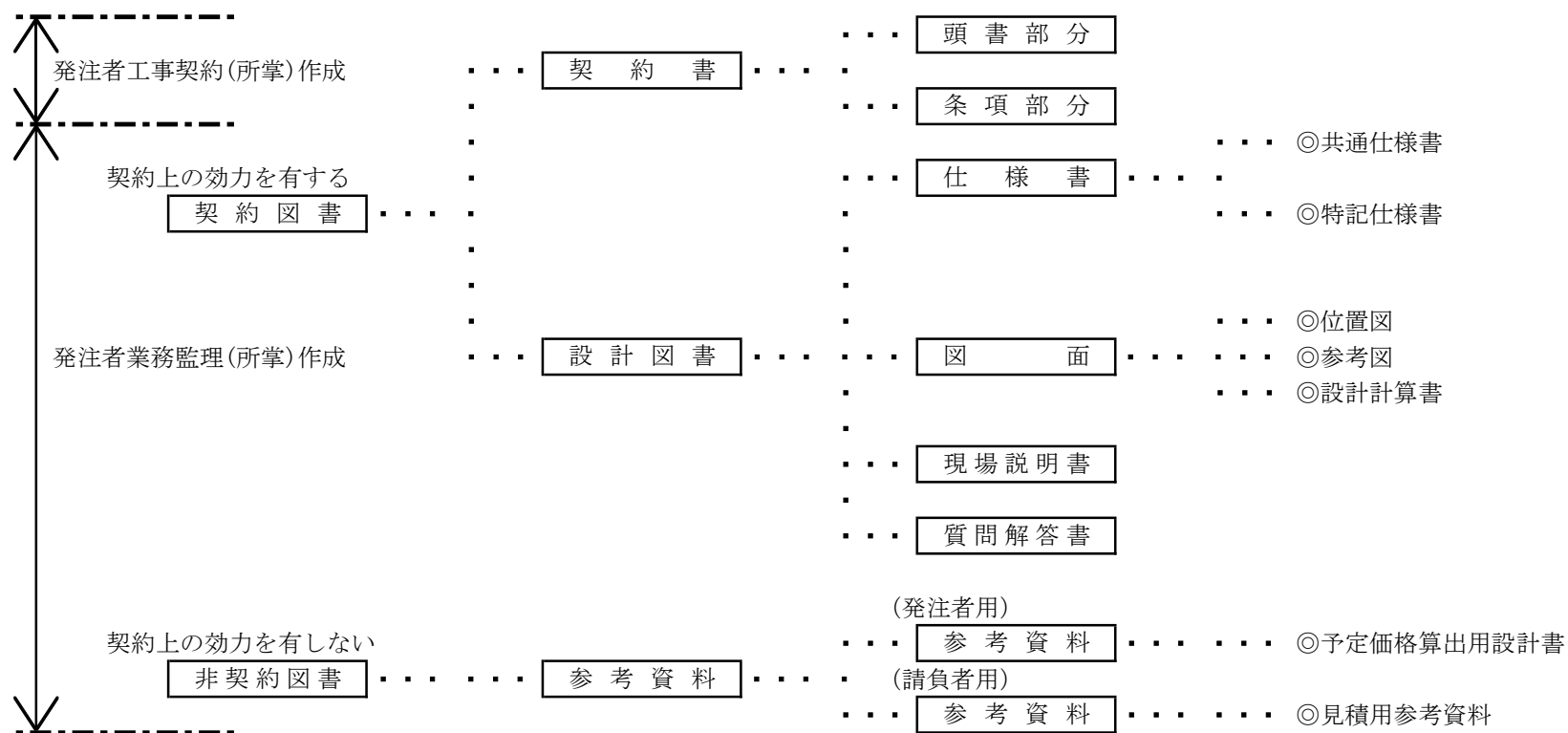
- a) 落札金による積算内訳書（見積書）の提出は、原則、課せられ、工種及び種別までの内容で、確認又は聴取を受ける。
- b) 建設リサイクル法に係る協議書の提出は、支障のない範囲で、課せられない。
- c) その他（ 契約図書による。 ）

2) 契約後完成前

- a) 前払金の請求は、できないものとする。
- b) 契約保証は、支障のない範囲で、課せられない。
- c) 業務工程表、業務担当員及び管理技術者等指定通知書等の着手書類は速やかに提出するものとする。
- d) 業務計画書の提出及び承諾は、 施工に先立ち、課せられるものとする。
- e) 施工に係る協議等は、原則、文章をもって行う。但し、緊急を要する場合等は口頭も可とし、追って文書に替える。
- f) 段階確認・立会等は、原則、文章をもって行う。但し、緊急を要する場合等は口頭も可とし、追って文書に替える。
- g) その他（ 契約図書による。 ）

【3】業務図書の構成

参考までに、この業務の図書に係る一般的な構成は次に示すところである。



(取扱留意事項)

- 業務の性格上、これの加編、一部削除、又は編成替えを生じる場合がある。
- 予定価格算出用設計書にあっては、原則、非公示とする。
- 見積用参考資料にあって、原価(単価及び金額)、並びに諸経費及び一般管理費等の率算は、原則、非公示とする。
- 入札後、予定価格算出用設計書(積算内訳書)にあって「細目」に係る原価以外の閲覧は、原則、妨げないものとする。

【４】積算補足

参考までに、この業務の体系は次に示すところである。

- a) 諸経費等の率算・・・北海道建設部制定 土木事業委託測量基準（測量・設計） 準拠
- b) 積算基準日は6月2日とする。

【５】問い合わせ

見積用参考資料、設計図書、及び積算等に関わる質問事項がある場合は下記による。

問合せ先	八雲町建設課土木係
質問形態	原則、文章（但し、支障のないものと判断するときは口頭で受ける場合がある）
回答形態	原則、文章（但し、支障のないものと判断するときは口頭で応ずる場合がある）
質問期限	指名通知書類による。
そ の 他	・質問の内容によっては回答できない場合がある。 ・質問回答書は、原則、公示する。（但し、支障のないものと判断するときはこの限りでない）

【６】施工打合せ日程

本契約後かつ現場着手前において、業務担当者(測量・設計は兼務可)は監督員との(第1回)施工打合せを速やかに行うものとする。

【７】その他

その他不明な事項等があれば監督員と協議すること。また、この他の特記仕様については別添のとおりである。

特記仕様書

(総則)

- 1) 本書は、北海道建設部測量調査設計業務等共通仕様書（以下、「共通仕様書」という）を補完し、当該工事固有における技術的な要件、及び施工上の制約条件
- 2) 本書に明示している事項は、設計図書さらには契約図書の一部であり、かつ共通仕様書より優先するが、これら又はその他参考資料と内容が一致しない場合は、必要に応じて、発注者と請負者は協議できる。
- 内浦 3) 本書の明示内容に変更が生じた場合は、契約書の関連する条項に基づき、発注者と請負者による協議の上、必要に応じて、契約変更を行う。
な この工事において、契約上の制約を有する設計図書、またこれを有しない参考資料は、北海道建設部が制定した土木事業委託積算基準

(索引)

- ・施工条件明示【前提事項】

施工条件明示（特記仕様書）

【前提事項】

受注者（請負者）はもちろんのこと、関係者及び地域等の民生安定と積極的な調整をはじめ、これの協力及び理解を得て、また関係法令等に準拠しつつ、監督員との密な連携の下、全責任をもって、結果、トラブル等が生じることなく、完遂しなければならない。

内 当該業務として、このことを踏まえた固有要件を、あらかじめ、以下に明示するので、留意すること。

この工事において、契約上の制約を有する設計図書、またこれを有しない参考資料は、北海道建設部が制定した土木事業委託積算基準

1. 関係者協議

これについて、あらかじめ次に示すので、事前調整及び説明、並びに打合せ、確認等を図り、もって監督員に報告すること。なお、これ以外の協議についても必要あるものは行うものとする。

関係者（機関）	関係内容・管理事項	摘 要	協 議 方 法
本業務路線近隣住民		八雲町東雲町、内浦町地先	できる限り書面をもって確認を得ること

2. 段階確認及び立会

次に掲げる事項については、監督員による臨場の確認を要する。但し、臨場（願い）に係る設定は、発注者の勤務時間内であることに配慮すること。

工 種 ／ 種 別 細 目 ／ 規 格 等	対 象	区 分	確 認 時 期	摘 要（試験及び測定項目・確認概要・留意事項・補足説明・その他）
現地踏査	現 場	準備	着 手 時	起終点確認、対象区域現地確認
境界杭埋設	現 場	施工	施工直前時	埋設位置確認

※さらに詳細に、又はこれ以外に、監督員より指示する場合がある。

3. 工程調整等

（１）無計画な自己都合による着手遅延又は現場放置は、厳に慎むこと。

4. 連絡体制

やむを得ず、休日（休庁日含む）及び夜間に業務を行う場合、又は休暇する場合にあつては、あらかじめ、監督員に報告すること。

また、常日頃から監督員との連絡を密にし、時間が問わない緊急時における体制と対応を整えておくこと。

5. その他

その他不明な事項等があれば監督員と協議すること。また、この他の特記仕様については別添のとおりである。